

定めなき女の日々 (1974)

GELEGEN HEITSARBEIT EINER SKLAVIN
OCCASIONAL WORK OF A FEMALE SLAVE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 西ドイツ

色彩 B&W

時間 92分

初公開日 1977/10/15

公開情報 東京ゲート・インスティトゥート提供

【解説】

家族のために戦い、破れた女性の生き様を描くドラマ。失業中の夫と二人の幼い子供を抱えたロスヴィータ。彼女は、生活のため堕胎の仕事を手伝っていた。やがて夫は製薬会社の工場に就職するが、しだいに社会意識に目覚めたロスヴィータは友人のシルビアとともに、政治活動を開始。夫の製薬会社も彼女の運動のターゲットだったため、夫は解雇される。再び家族を養わなければならなくなったロスヴィータは、工場の前でわびしくソーセージを売るのであった。

【クレジット】

監督 アレクサンダー・クルーゲ Alexander Kluge

脚本 アレクサンダー・クルーゲ Alexander Kluge

撮影 トーマス・マウホ Thomas Mauch

出演 アレクサンドラ・クルーゲ Alexandra Kluge

フランツ・ブロンスキー Franz Bronski

トラウゴット・ブーレ Traugott Buhre